

瀧本委員（民主県政会）

令和6年3月7日
教育長答弁実録
（教育委員会）

（問）運動部活動の地域連携・地域移行について

部活動の地域連携・地域移行について、改革推進期間の残りの2年間で、何をゴールとして、こういった取組を行っていくのか、併せて、教育長の所見を伺う。

（答）

部活動の地域連携・地域移行に向けた令和5年度の具体的な取組といたしましては、

- ・ 県内7市町における実証事業、
- ・ 指導者確保に向けた指導者研修事業、
- ・ 県市町担当者会議やアンケートなどによる情報共有

などを実施いたしました。

改革推進期間の残り2年間におきましては、実証事業を実施する市町の拡充や更なる指導者確保に向けた指導者研修事業を継続するとともに、各市町における検討協議会の検討状況や市町独自のモデル実践などで得られた成果や課題及び好事例などの情報を共有してまいります。

こうした取組によって、市町の実情に応じた多様な選択が可能となり、生徒が安心してスポーツ・文化芸術に取り組めるよう、関係機関などと連携して、円滑な部活動の地域連携・地域移行に努めてまいります。